

## 放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

キッズの森第3 南花畑

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	対応方法
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9				基準より広いスペースを設けている
	2 職員の配置数は適切であるか	6	4			基準は適切に満たしているが、利用者さんの状況により必要な増員等を適宜行う。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか					室内はバリアフリーとなっている
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	3			日々、改善点を再計画・実行している。日々日報にて報告を行い、非常勤職員までしっかりと共有を行う。
	5 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2			評価は毎年しっかり HP 上で公開している。パソコン、スマホ携帯で閲覧可能
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報誌やホームページ等で公開しているか	8				ホームページでの公開を行っている。今後、保護者の方への周知も徹底していく。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか					法人全体で検討を行うが、費用が高いようにも思う。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9				施設内でのミーティングを初めて、外部の研修等への参加も推進している
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスを作成しているか	8	1			アセスメントを見直し、課題を再分析し、計画を立て、実行、検証、改善に努めている。
適切な支援の提供	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1		1	今後、様々なアセスメントツールを取り入れ対応していきたい。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	3			常に施設内ミーティングを行い、担当がしっかりと行っている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		1	日々の活動が一番難しいところでもあるが、固定化しないよう工夫し、常に別の活動を行えるよう努力している

13	平日・休日長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援出来ているか	6	3			朝から夕方まで児童がいる状況の中でハードワークにならないよう、課題を設定して支援している
----	-------------------------------------	---	---	--	--	--

14	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適度に組み合わせて放課後等デイサービスの計画を作成しているか	7	3			個々の目標を決め、個別、集団を区分けし支援している。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2		1	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1			振り返り等、しっかり行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1			支援記録用紙・日報にて記録を取り、それについての検証を行っている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	2			引き続き、定期的にモニタリング・計画の見直しを行い、保護者に確認・報告を行う。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7	2			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9				児童発達支援管理責任者が主で参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9				保護者を通し、先生との情報共有を行い、本人の学校での様子を共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					現在医療的ケアが必要な方の受け入れはないが、受け入れとなった場合は、十分な連携を行う。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	6				必要に応じて保護者への了承を得て行っていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害者福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するに等しているか	7	3			相談支援事業所が開催する担当者会議に参加し、情報提供を行っている。

の 連 携	25	児童発達支援センターや児童発達支援事業所等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1			児童発達支援事業所との連携は出来ていると思う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	3	2	1	2	学童などとの連携や難しく、交流する機会は中々作れない。

保 護 者 へ の 説 明 責 任	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2			主に管理者がこども部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1			面談や、送迎時、電話等で情報交換を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	5			職員自身の支援力の向上を図り、充実していけるように検討していく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2		1	説明は行っているが、引き続き保護者の方への説明を丁寧に行う。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	3			随時お話をさせて頂いているが、適切な対応が行えるように今後も努力する。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	5	保護者らの意見としては、保護者会などがあっても中々参加出来ないし、忙しいので、開催されても困るという意見も多々ある。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	2			報告、対応は法人のマニュアルで統一されており、その場の状況に応じて対応をしている。 マニュアルは WEB から閲覧 DL 可能
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1			日々の活動は Twitter や 1ヶ月に一度の新聞、あるいはアルバムで報告している
35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	2			個人情報の取り扱いについて同意書に署名捺印を頂き、それに基づき実施。保管は鍵付き書庫にて情報漏洩のないように努めている。	
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1			児童、保護者共に疎通ができるよう今後も配慮をしていきたい。	

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	3	1	地域住民との交流は今後の課題検討の一つと言える。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	2			全て整えているが、保護者への周知が徹底されていない部分もあるため、再度、徹底して行きたい。 WEB で DL 可能
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2			年数回の避難訓練を実施中だが全ての利用者が参加できるようにしていきたい。

	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9				虐待防止に関しては終始一貫して指導を徹底している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	2			法人として決定の流れや、行動支援計画等は書式を統一して整備。必要な方は、保護者の方と話し合いを行い、放課後等デイサービス計画に反映。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9				保護者の方よりアセスメントしたアレルギーの情報を共有認識し医師の指示書があればそれに従い対応するようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	2			ヒヤリハットなど日々の報告は全て日報に書き記し次の支援に繋げるようにしています。